

島根県川本町で エゴマ栽培を始める人 を募集しています！



川本町のエゴマ栽培

中国地方随一の大河「江の川」が縦貫する川本町は、健康食品であるエゴマ栽培で知られる町です。

平成14年頃からエゴマ栽培が始まり、住民から新たな産業として提案があり、振興を図ってきました。健康志向が高まる中で、全国的にも認知され始め、農業研修生、新規就農者も増えています。

就農までの流れ

(U・Iターン)

就農相談

農業体験

(3～5日)

※研修の前に、かかもと暮らし体験ツアー(3～5日)を活用した農業体験が出来ます。

研修

地域おこし協力隊 (農業研修生)

島根県立農林大学校
(研修科 1年 or 養成課程2年)

《研修科目》

農業機械 農業機械演習 土壌肥料
農業経営 マーケティング概論
農業簿記 各種専門科目 など

自営就農

研修の受入先

■川本エゴマの会

川本町のエゴマ栽培においては、体に良いものは全て安全でなければいけないという考えから、農薬・化学肥料を使用しない栽培に取り組んでいます。川本エゴマの会においても、同様の取り組みを進めるために、エゴマ栽培において必要な土づくりや栽培についての相互研修を行い、小規模でも安全でおいしいエゴマづくりに取り組んでいます。

会長や会員の皆さんは自然体で気さくな方が多く、会員全体で土づくりの考え方からエゴマの栽培方法まで教えてくれます。やる気のある人、歓迎します。



求める人材像

- ・川本町に移住し、エゴマ栽培を中心とした就農を目指す方
- ・20歳～60歳までの方
- ・本気で就農を目指し、家族などの周りの方の理解・協力を得られる方
- ・地域住民として地域活動に積極的に取り組める方



問合せ先: 川本町 産業振興課 農林振興係 TEL 0855-72-0636

だから
こそ
川本。

移住・就農支援

研修・就農補助金

研修時(最大3年)就農後(最大5年)に必要な経費を助成する制度があります。

【地域おこし協力隊活動補助金】

・研修中100～200万円/年
最大3年間

【農業次世代人材投資事業】

・就農後150万円/年 最大5年間

就農支援

農地

研修中や就農後も、農業委員会やサポートチームで地域の空き農地を探しを支援します。

施設・機械

新規就農に必要な農機具・施設等の初期投資を補助する支援制度があります。

【農業経営安定支援事業】

・農業用機械購入費用の一部を助成

移住支援

住居

空き屋バンク登録物件を中心に、不動産会社や地域とも連携し物件をご提案します。

・空き家改修費の1/2を助成
(最大250～350万円)

子育て支援制度

【保育料完全無償化】

・利用者全世帯の保育料が無料
(所得制限なし)

【こどもの医療費助成】

・乳幼児、小・中学生の入院・通院・薬局費が無料

周辺環境

【生活インフラ】

・保育所、公立小中学校あり
・病院、金融、公的機関あり

【アクセス】

・広島まで車で1時間45分
・大阪まで車で4時間50分

※支援事業は一例を記載

まずは体験してみませんか? \ ご要望・日程相談はこちらまで /

移住・定住 総合相談窓口：かわもと暮らし情報センター TEL0855-74-2110

専任のスタッフが、仕事、住まい、子育てに至るまで、移住・定住にまつわるあらゆる相談にワンストップで対応しています。メール、電話での個別相談はもちろん、各地相談会への出展やPRイベントの開催、「かわもと暮らし体験ツアー」の運営などを行っています。

先輩就農者の就農ストーリー(エゴマ)

平成26年に千葉県から島根県川本町に家族で1ターンし、エゴマの栽培・加工・販売に取り組んでいます。

千葉県ではサラリーマンとして働きながら、農園を借りて家庭菜園をしていました。やっていくうちに農業に関わる仕事がしたいという思いが高まり、移住を考えるようになりました。移住先を検討する中で、川本町のエゴマを知り、農家の方に会いたいという思いから、島根県の「就農相談バスツアー」に参加しました。農家の方や役場のお話を聞き、エゴマでの就農に可能性を感じ、川本町への移住を決めました。

川本町では、地域おこし協力隊として2年間、研修先のエゴマ農家で栽培と加工について学びました。就農後も含め、研修農家・地域の方々・行政の支援を受け、住居や農地の借り受け、加工施設の準備ができました。

エゴマでの就農モデルがない中で、生計を立てていくことは現実的に困難なことではありますが、家族、研修農家、地域の方に支えられて充実した日々を過ごしています。肉体的にハードで常に忙しいですが、誇りを持てる仕事につけたと感じています。経営はまだ道半ばですが、移住を後悔したことはなく、心から移住してよかったと思います。

平成26年
～27年研修

平成28年
就農

経営面積	130a
栽培品目	エゴマ(子実、搾油)
年間総労働時間	2,000h
農業粗収益目標	11,000千円
農業所得目標	6,000千円



川本町で就農した柴原さん